

カセットボンベ式ガスストーブの火災に注意

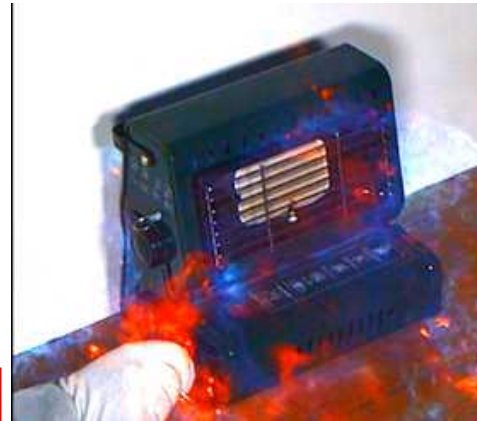
事故の概要

カセットボンベ式ガスストーブを点火したところ、製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1人が軽傷を負った。



事故の原因

カセットボンベ交換時にボンベが正しく装着されず、接続口からガスが漏れたことにより、ガスストーブの周囲にガスが滞留し、点火とともに炎が上がり、近くにあった服に着火して火災に至ったものです。



カセットボンベ式ガスストーブの爆発着火の様子(イメージ)



正しく装着されずに、カセットボンベ式ガスストーブとボンベの隙間からガスが漏れている様子(イメージ)



事故防止のために

カセットボンベ式ガスストーブにボンベを装着した際に、ガス臭がした場合やガス漏れの音(シューという音)が聞こえた場合は使用を中止して、ボンベの切り込み部がストーブのボンベ受けガイドにきちんとはまっているか確認し、しばらく時間をおいてから使用してください。

